

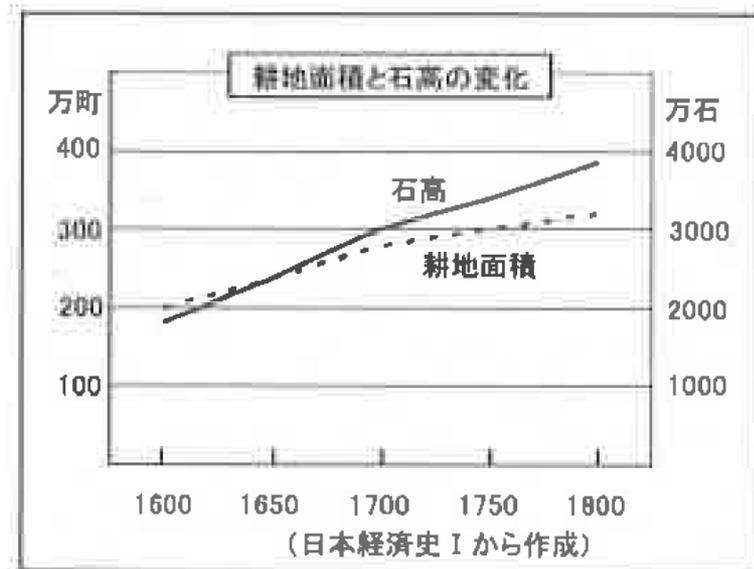
<アイデア>

歴史的分野「(3) (ウ)」(産業の発達と町人文化)

統計資料から事実を正確に読み取る技能を活用して、江戸時代の農業の発達について意欲的な追究を図るために、導入で使用する資料のアイデア

【学習問題】

江戸時代の米づくりに
ついて、「耕地面積」
より「石高」の増え方
の変化が大きいのはな
ぜでしょうか。



※本アイデアは、過去の秋田県学習状況調査を基に、再構成したものです。

本單元に関する学習指導要領の内容

歴史的分野「(3) (ウ)」 (産業の発達と町人文化)

(3) 近世の日本

課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識を身に付けること。

(ウ) 産業の発達と町人文化

産業や交通の発達，教育の普及と文化の広がりなどを基に，町人文化が都市を中心に形成されたことや，各地方の生活文化が生まれたことを理解すること。

イ 次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ア) 交易の広がりとその影響，統一政権の諸政策の目的，産業の発達と文化の担い手の変化，社会の変化と幕府の政策の変化などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，アの(ア)から(イ)までについて近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現すること。

(イ) 近世の日本を大観して，時代の特色を多面的・多角的に考察し，表現すること。

＜本アイディアのポイント＞

- ・生徒の「なぜだろう」「調べてみたい」を引き出すための、シンプルで、しかもねらいを達成する探究活動に直接つながる導入の資料を提案しています。

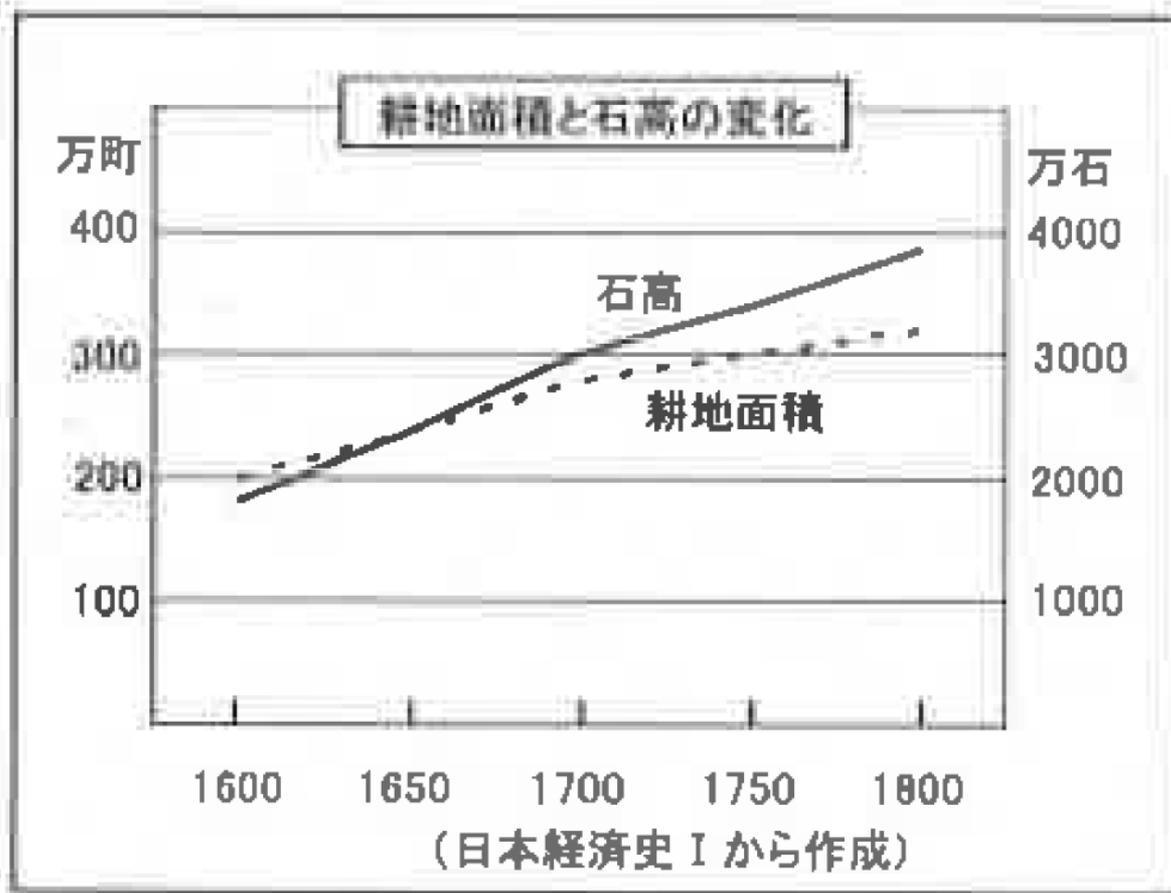
導入資料のインパクトが、生徒のその後の学習意欲や課題意識に大きな影響を与えます。導入部で示す資料が、本時の学習活動のきっかけとなり、また、まとめや振り返りの場面でも活用できるものであるといいですね。



【展開例（導入部）】

- ①「耕地面積と石高の変化」のグラフから読み取れることを考える。
- ②本時の学習問題を設定する。

展開① 「耕地面積と石高の変化」のグラフから読み取れることを考える。

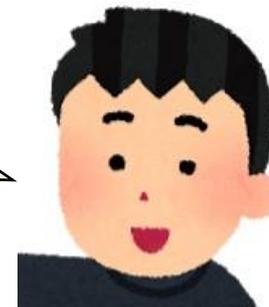


石高も耕地面積も江戸時代の二百年の間に飛躍的に伸びているけど、伸び方には違いがあるわ。



展開② 本時の学習問題を設定する。

「耕地面積」の増え方より「石高」の増え方の方が変化が大きいのはなぜなのかな。



新田を開墾しただけなら、「石高」の増え方は「耕地面積」の増え方と同じになりますね。では、その他に何か「石高」が増える要素があったのでしょうか。

【学習問題】

江戸時代の米づくりについて、「耕地面積」より「石高」の増え方の変化が大きいのはなぜでしょうか。

受講者の感想

- ・生徒が興味をもち、課題解決に意欲的になりそうな資料だと思いました。
- ・少ない資料でも、十分に深め合う学習ができることを感じたので、今後チャレンジしていきたい。
- ・一つの資料から、どんどん広げて、一つの授業にしていくこともできると気付いた。
- ・「資料による導入→学習問題→資料を調べる→ゴール」という流れを明確にすることで、教師の支援、生徒の活動が逆算できる。毎回の授業づくりで心掛けたい。